

ソフトウェア演習5 レポート4

提出日 2016/02/01

13122029 高瀬正典

(1)作成したプログラムの設計情報

(1-1)全体構成

構文解析用の各関数にアセンブリ言語を出力するコードを挿入する。アセンブリ言語での出力ファイルは.csl形式で出力する。

(1-2)各モジュールごとの構成

FILE *csl_fp	出力するファイルのファイルポインタ
int label_num	ラベル番号
char str_C	出力するアセンブリ言語を一時的に保存しておくバッファ
char StringStack[]	アセンブリの最後に出る DC 関連を一時的に保存しておくバッファ

(2)テスト情報

(2-1)テストデータ	送信日時	2016/02/01	16:35	
sample11pp.mpl	sample35.mpl	sample12.mpl	sample21.mpl	
sample22.mpl	sample23.mpl	sample24.mpl		

(2-2)テスト結果

sample11pp.csl	sample35. csl	sample12. csl	sample21. csl
sample22. csl	sample23. csl	sample24. csl	

(2-3)テストデータの十分性

sample11pp.csl については正しい動作が確認できた。実行時のシミュレータの動作を図1に示す。

sample35.csl については正しい出力が得られなかった。配布資料と似た結果は得られたが時間が足りず実装し終えることができなかった。

その他、sample12.mpl, sample21.mpl, sample22.mpl, sample23.mpl, sample24.mpl はエラー無く動作することが確認できた。writeln 関数で表示される sample24.mpl についての動作を図2に示す。

```

Input File Name :C:\Users\thinkpot\Downloads\sample11pp.csl
Run All Button was pressed.
input the number of data
2
1
2
3
4
Sum of data = 10
All Simulation Result : 0
(Normal:65536, SVC:0 - 65535, Illegal:-1)

```

図1:sample11pp.csl の実行結果

```

Input File Name :C:\Users\thinkpot\Downloads\sample24.csl
Disasm Button was pressed.
Run All Button was pressed.
<It's OK?
All Simulation Result : 0
(Normal:65536, SVC:0 - 65535, Illegal:-1)

```

図2:sample24.csl の実行結果

(3)進捗状況

(3-1)事前計画

開始予定日	終了予定日	見積もり時間	作業内容
1/1	1/7	10	課題達成のための方針を立てる
1/7	1/21	30	アセンブリの出力
1/21	1/28	10	シミュレータでの確認、他サンプルへの対応
1/28	2/1	10	レポートの作成

(3-2)事前計画の立て方についての前課題からの改善点

冬休みの間に方針を立て、余裕のある予定にした。

(3-3)実際の進捗状況

開始予定日	終了予定日	見積もり時間	作業内容
1/1	1/14	20	課題達成のための方針を立てる
1/14	1/31	40	アセンブリの出力
1/31	2/1	5	シミュレータでの確認、他サンプルへの対応
2/1	2/1	5	レポートの作成

(3-4)当初の事前計画と実際の進捗との差の原因

何をするのか、について理解するのに時間がかかってしまった。また、課題自体も難しく、時間がかかった。また、提出前に期末試験や TOEIC が重なってしまい、追い込みのための時間が前日しか確保できなかった。そのため対応するサンプルが非常に少なくなってしまった。総じて、課題を甘く見積もっていた。